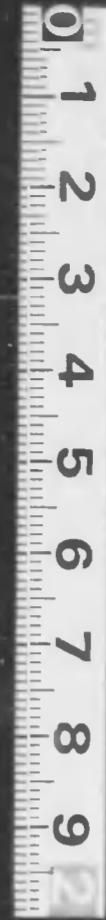


週寫眞
報

情報局編輯
七月十五日 第九百廿九號

昭和十七年七月十五日 第九百廿九號

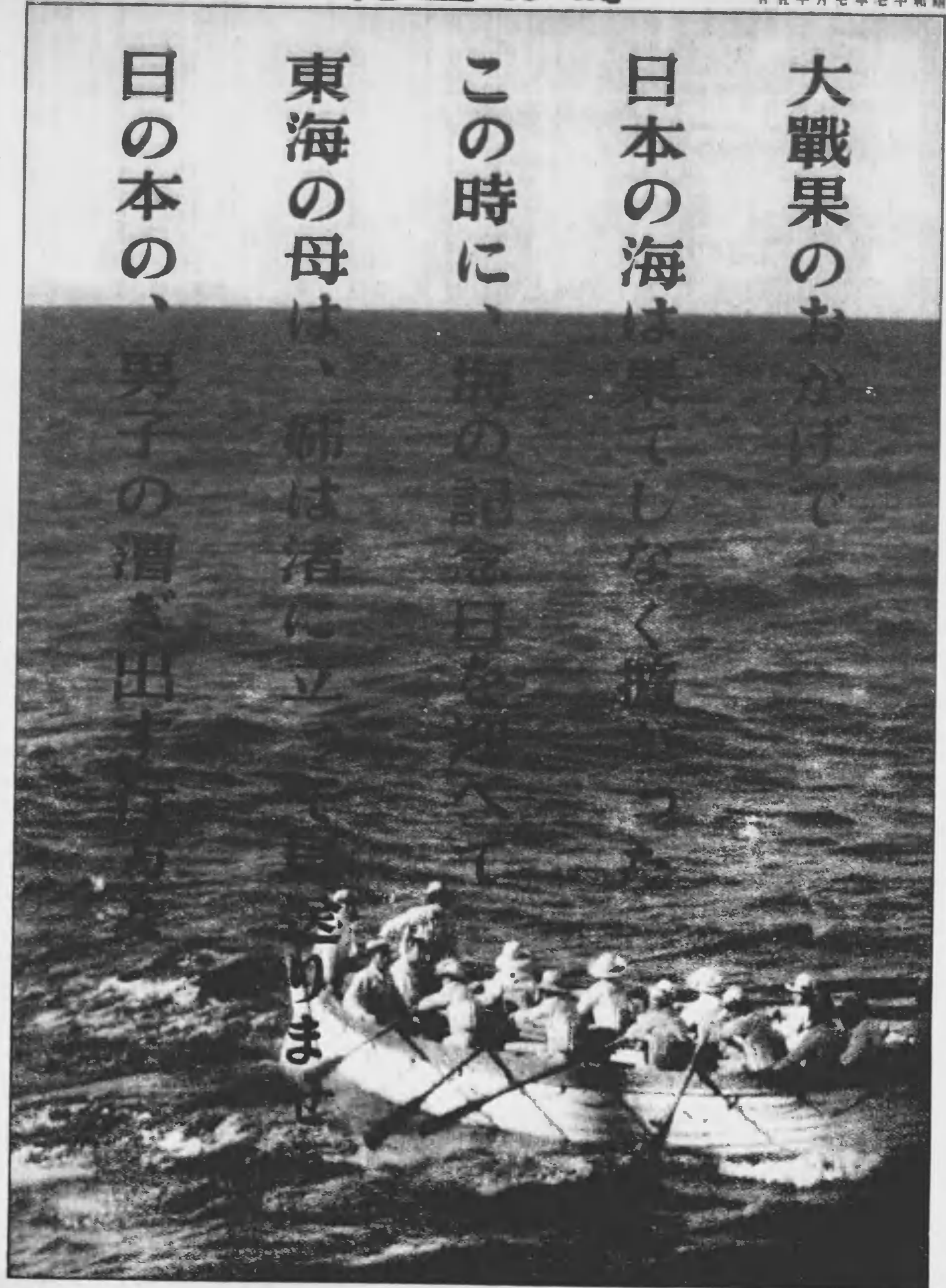
海の記念日 七月二十日



札立の時

(日曜水)

戦四十三第



大戦果のおかげで

日本の海は果てしなく廣

この時に、海軍の記念日を

東海の母は、節は渚に立

日の本の、男子の濱を出入

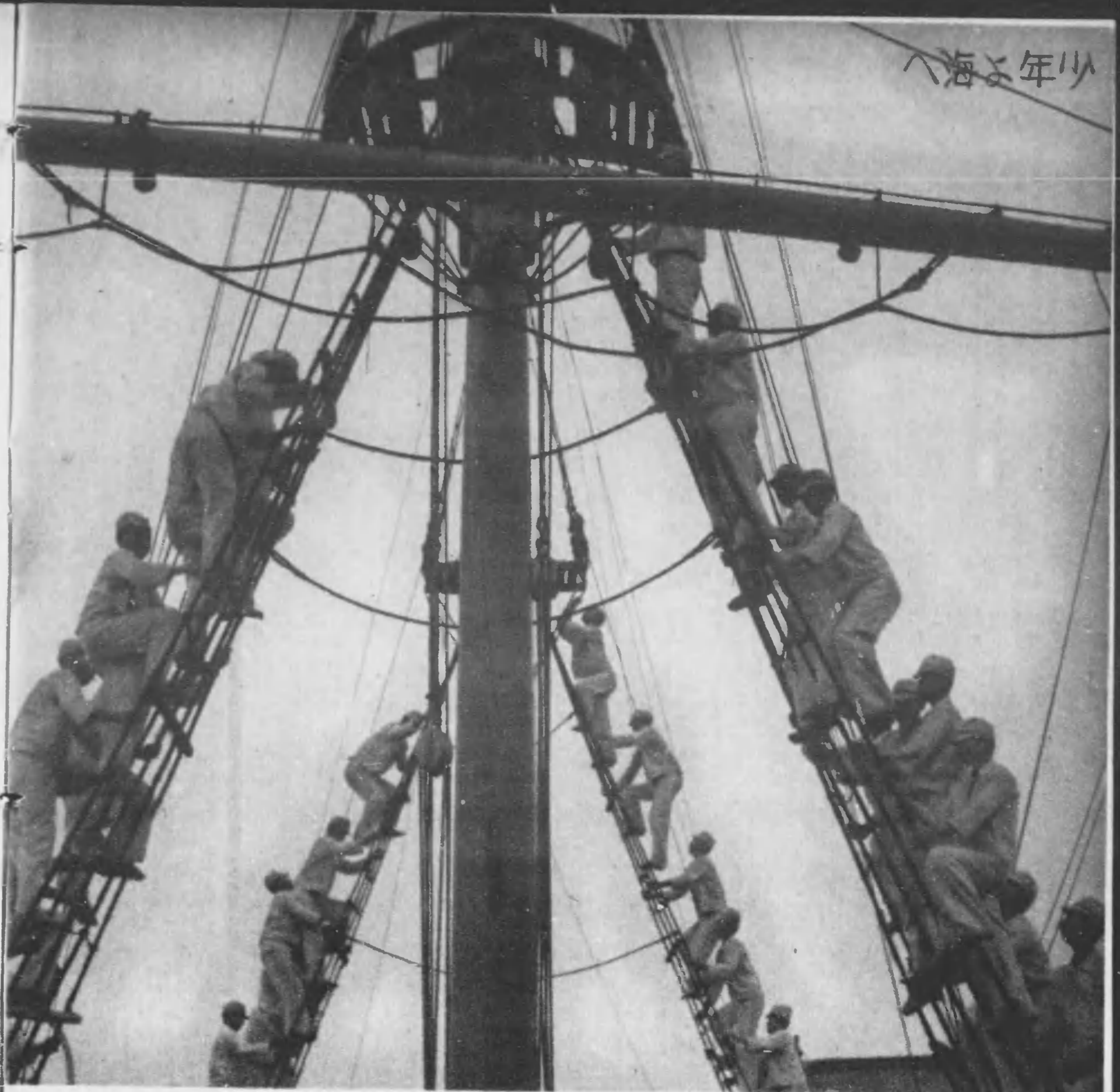
船が勝利を運ぶのだ

少年よ海へ

町野崎山崎 所成善員海島兒

六分儀に太陽をとり、自分の位置を測る少年船員。おんま等と
おんまの太陽となるのだ。七洋に光輝するのだ。
撮影 入江善吉

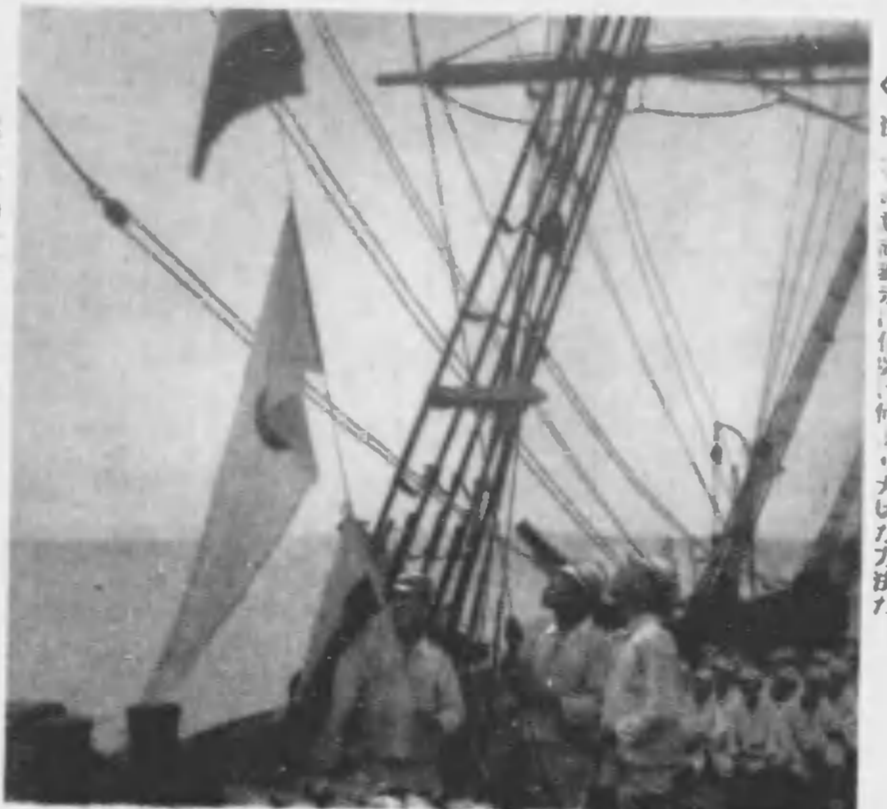




「あの一着上の船は「海軍」では一番は「モーターマスト」教育の指
標にまつた幾十の旗が舞き若々しい響が同時に響へる。航海科の艦型教育



「海軍」の訓練は「高々と高くあけられたボーンにシャツ。一つに
切つた腕子の質を手に、ゴッソゴッソと甲板が響き上げられては
「船名」の叫びは已むを難いことなのだ



「スル」と掲揚される民族信標。手旗、砲火といろ／＼だが
海軍の意志表示に信標は何より大切な方法だ



「分隊、隊、連隊、連隊と連隊の訓練は少しの故障
も見のがさない。かくて安全な航海が可能なのだ



「分隊、隊、連隊、連隊と連隊の訓練は少しの故障
も見のがさない。かくて安全な航海が可能なのだ

船が勝利を運び出した

「海軍」ははじめ「
訓練を要する白い旗
四輪を白い旗が流れる。少
年水夫達の夢が白帆のやう
に青空の海を渡る。頭頂の
上まで、船名があらはれ
てゆくのだ



「海軍」の船が日の丸を潮風に、よかせて七つの海をゆく
とき、わが國の大理想は實現されるのだ。大東亞戦下
、早くも太平洋を、インド洋を、遠く極北の海を制して
高らかに響がる海軍の歌は、海國日本のこの理想と希望を
今日の現實として一億國民の眼前に示してゐるのだ
マストに高々と日の丸を懸した澤山の船、船、船、そし
てそれを操つて七洋を制する澤山の海の男子達こそ大東
亞建設の先兵なのだ
想へば開戦以來、幾多の壯烈不屈な海國魂が幾度幾度
寒からしめたことであらう。海にゆく男の子こそ常に海軍
制し、海を越えて發展を續けてきた海洋國日本の、海洋民
族、大和民族の、真にあるべき姿なのだ
海と戦ひ海を拓いてきた祖國以來の精神と傳統を承けつ
いで、いま全國の商船學校に、船員養成所に幾多の青少年
達が海の戰士としての訓練にいそしんでゐる
岡山縣兒島郡味野町の兒島海員養成所には大晴れ少年海
員として大東亞海を馳騁しようとする訓練と實習に、不撓の海
軍魂を體得してゐる少年達がある。そのけなげな姿を、大
東亞戦下に一入意義深い海の記念日を迎へる海國日本の少
年達に贈らう
少年達よ海へ行け！
海は母のやうに優しく君達を呼んでゐる

「海軍」の訓練は「高々と高くあけられたボーンにシャツ。一つに
切つた腕子の質を手に、ゴッソゴッソと甲板が響き上げられては
「船名」の叫びは已むを難いことなのだ

戦時標準造船建造は進む

加勝利を速く

敗戦のときと、敵は名にし負ふ世界の二大海軍國米英だ。到底尋常一機では勝てぬ。負け惜しみにも敵は現に「勝利」たゞ一機だけで「勝山だ」と空ろさふ。このころからだ。

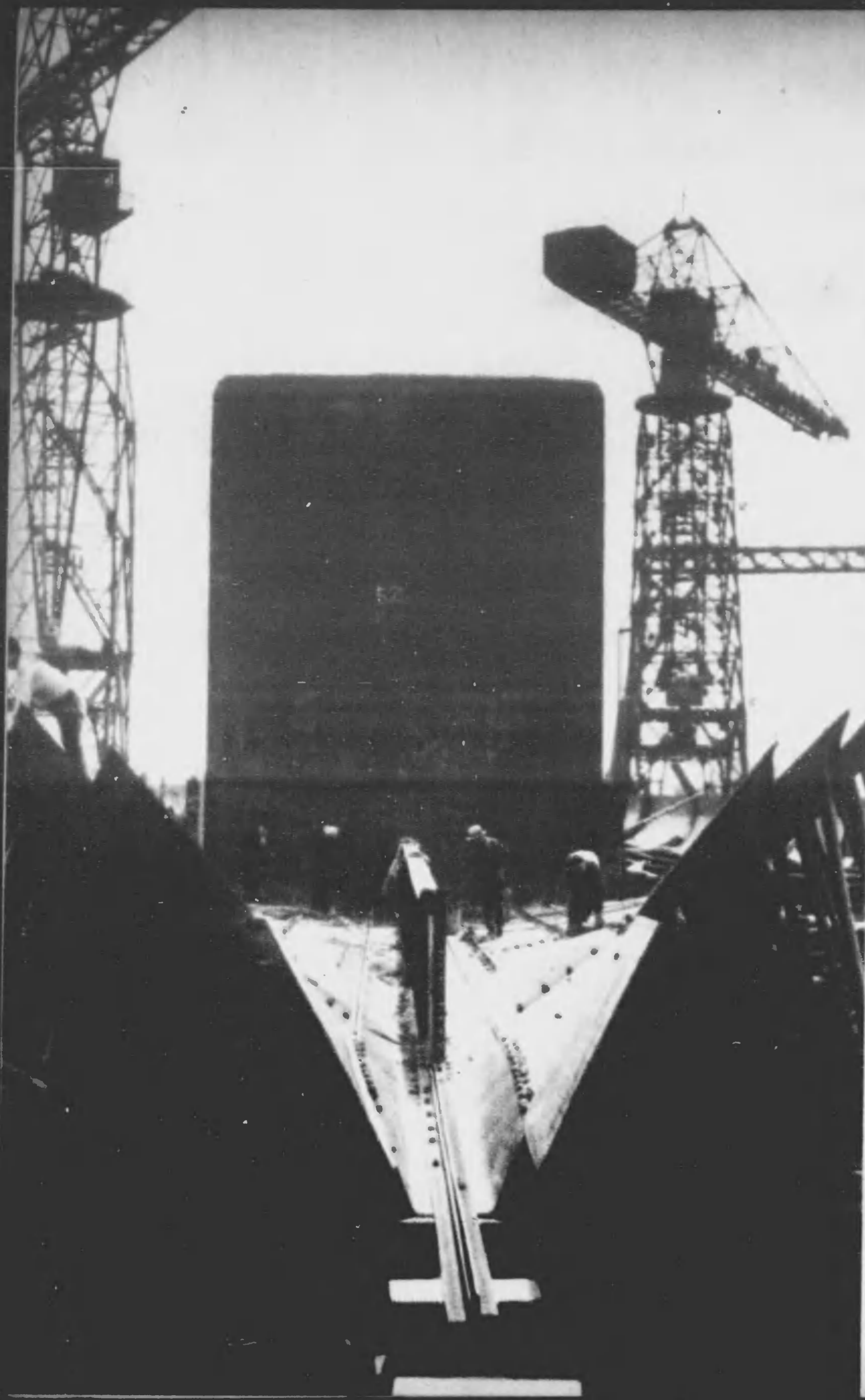
敵が「制戦」してくるならばこつちもまた長期に「ゆくより」他はない。そこでたとへ戦争が百年続いても絶対に取れることのない備蓄をうちたて、おくために、共榮圏内の各地に散在する豊富な資源を、冷く活用して、国力をより／＼充實させることが必要だし、共榮圏内の有無を相違じさせて名實共に共榮の實をあげたい。またいついかなる作戦にも兵員、軍需品、輸送の萬全を期しておかなくてはならない。それには先づ何を措いても優秀な船を大量に、しかも急速に造り出すことが必要だ。いかに早く造り出すか、早い話がこれまでに一年間に何百隻といふ船を造つても一隻々々の設計が皆異つてゐた。それをこんどは標準になる船を四つなり五つなり造つておいて、どこで造る船も皆設計を同じにする。かうすることですべての努力や費材の無駄を省き、短い期間に大量生産をスバ／＼やつてのけようといふわけだ。

そこで政府ではこんど貨物船、油船、軍用船、艇船について、さし當つての戦時標準船といふものを決定し、全力をあげて造船の大進軍を開始したのである。いまこそ造船の最高能力を發揮する時だ。この國家の要求にこたへ、各造船所では、いまや夜を日に代へて無眠の丸舟船廠の建造を急いでゐる。見よ、鐵と取組む工員たちの汗まどろのた／＼かひを、轟く鑄造のなかに熱然と空に向けて立ち並んでまた肋骨の運しさを、われ／＼の戦時標準船はかく／＼からあとから連続的に造られてゐるのだ。

外板も張付けられ船中見事に立ち並ぶ。新造標準船も早く早く形を整へてきた。

戦時標準船の一部分を造つておくと、船中見事に立ち並ぶ。七月一日撮影。

船尾の彎曲した外板に仰向けになつて鉄を打ち込み、船底の外板張付け。この困難な場面を早く早くおこなふことが、造船の進歩の鍵だ。



る。つまり、彼は木下大佐は好きではなかつたが子供を愛することによつて神父らしさを装つてゐたのだが、いづくぞ知らん、神父は神父でも彼は二本木でも、大河原でも、こつそり口を言へないやうな悪徳行爲をしてをり、決して善良な宗教家ではなかつたのである。

彼の暗躍はじまる

さて大河原で日本語を習得し、日本人を知つて、彼は昭和十二年八月に渡つた。約一年は鳴りをひそめてゐたが、翌年八月頃からそろ／＼彼の暗躍がはじまつた。彼が狙つたのは主として函館要港の状況で、要港の入口の位置、山上の地形、警備の人員、兵舎の構造、兵器の種類、高射砲の有無を質問してその材料を得ようとした。

彼の居所であり、其の妻や不審行爲を行つた同窓生



向つて何気ない態度を交はし、巧みに舌を弄する一方、あつたは日誌を記し、可哀なるお小遣りをあつせよと云ふ。東京へ連れて行つて上げませうと云ふ。その他何事かこつて小遣を與へ、其の機嫌を以て與へたり、また町の警察署の可憐な彼の自室で、御馳走を食はせたりした。

彼が、また實際の活動に當つても、同僚の手を弄して、證據物件の送付を以て脅威してゐる。殊に身邊の危険を察知したものが、本年の夏に日本を去る者へ持つて所有物の無事を怠らぬた。

スパイは容易に分らない

つまり、彼はあくまで徹底な神父の假面をかぶつて善良な青年信者を深みに引き入れ、國家の重大な機密を入手しようとしたのである。従つて一般信者などまたつて彼がスパイであると見抜くものはない。

信者を裏切、巧みに産談を進めた西館目



同様に、彼がスパイであるとは多くの信者が一人考へたこともなかつた。このやうに、今日のスパイは容易に見分けられぬ形あつてなき魔物のやうなものである。宗教の信仰は自由である。しかし信仰に熱心なるあまり、布教師まで信頼して國家を賣る者が出ることは、この重大時局に残念至極のことである。警戒せよ敵の魔手フィッシュ事件はほんの一河に過ぎないのだ。



語る白バラ幼稚園の保母石蓮さん 語る宮城麻大原町の長原南大良さん



スパイはわれらの弱點を狙ふ

かくして彼レオナルドは軍用資源秘密保護法並びに軍機保護法違反として昭和十六年九月二十日執行一年の判決が確定したのである。これがレオナルドスパイ事件

彼の計謀案

一 大東電機社従業員の習性利用
このことは日本人全體に通用する國民性かも知れないが、特に大東電機社、例へば〇〇飛行機製作所、〇〇製菓株式会社とかいふやうな従業員は、自己を誇示しようとして例外なしに、〇〇飛行機製作所と印刷した大きな袋を電車や汽車の中に持ち込んでゐる。この人達をマークして、下車した直路上で何気なく道端などを聞いて友達となるきつかけをつくる。そして初めは家庭の事情などを聞き、その家庭内情の工合によつて、若ししければボンと多額の金をやつて贈る。

二 軍機工場の下層従業員の利用

青銅買とか重要書類も必要であるが、生産能力を知るにはこの位の従業員があるかといふことを知れば十分である。そんなことを知るためには、その會社の下層の人大なものがや、的確に知つてゐる。そして彼等は皆連絡者であるから、多額の金を與へれば喜んで機密を提供するに違ひない。

三 各大学の卒業生名簿の利用

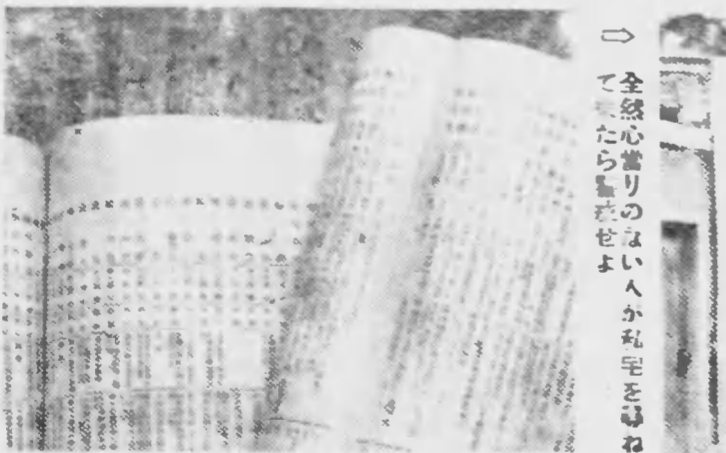
彼は神田の古本屋で其大學の卒業生名簿を買求め、その中から軍需會社に勤務してゐる数人の住所氏名



（ルバー・レオナルド）

し、或る會社に勤めてゐたが、日本を離れて昭和十年春、わが國へやつて来た。彼は元々雑誌通信員であつたため、關する米國の「ビジネス・ウィーク」や「ケミカル・インダストリー」外三十餘誌、英國の「ケミカ

ものか住居を傳へて受へてゐた。東京市の目黒區にゐたかと思ふと大森區へ移り、さらに沼津橋の谷區に移るといふ工夫であつたが、昭和十二年夏ごろから東京市目黒



の全貌であるが、われ／＼は彼が提示したスパイの方法について、念考になる點を尋ねてみよう。そしてわれ／＼はかうした民に陥ら



一 日本人たるの自覺こそ防諜の根本である

我々が日本精神を堅持してことに當る時、敵の秘密戦に喰入る隙はない。尊嚴なる國體を信奉し、皇室を中心とし、一億一心聖戰完遂に邁進するとき、如何なる敵の謀略も恐るゝに足りない。從來無以省な外國崇拜思想が、わが防諜陣の缺陷の一つに數へられてゐたが、これも日本人たるの自覺の不足から來たものだ。こんな思想はこの機會に完全に清算しよう。個人主義、自由主義、物質萬能主義等、日本の國體に副はぬ外國輸送の思想は、敵の秘密戦の働く温床である。眞の日本人たること、これが防諜の根本義である

二 國民の一人一人が防諜戰士たれ

國家總力戦の形をとる近代戦では、國民の誰もが戰士であり、従つて國民の一人一人が敵の秘密戦の對象となる。我々はその職分を通じ、或ひはその生活を通じて國の重要な機密の一部分に觸れる機會がある。我々の仕事はそのまま、戦争の一部分だと思つて差支へない。スパイの欲しい情報、特殊の人ばかりが持つてゐるのではなく、實は我々みんなの身邊にある。我々のうち誰か敵の謀略にかゝつて銃後の一致を亂せば、それが直ちに戦争に影響するのだ

三 言葉を慎しみ、不用意に秘密を洩すな

軍の行動や、動員に關すること、軍用列車や輸送船の状況等一切漏してはならない。役所や、軍需工場や、その他重要な職場に就く人は、職場自慢から仕事の内容などを軽々しく話すな。殊に船舶は、敵のゲリラ戦の目標となつてゐるのだから、旅行する際にも船の名前や、何港から何日出帆するかとか、何港に何日到着するかなどは、迂闊に話したり通信したりしてはいけない。片言隻句で船は沈むことを忘れるな

四 流言に迷ふなデマに踊るな

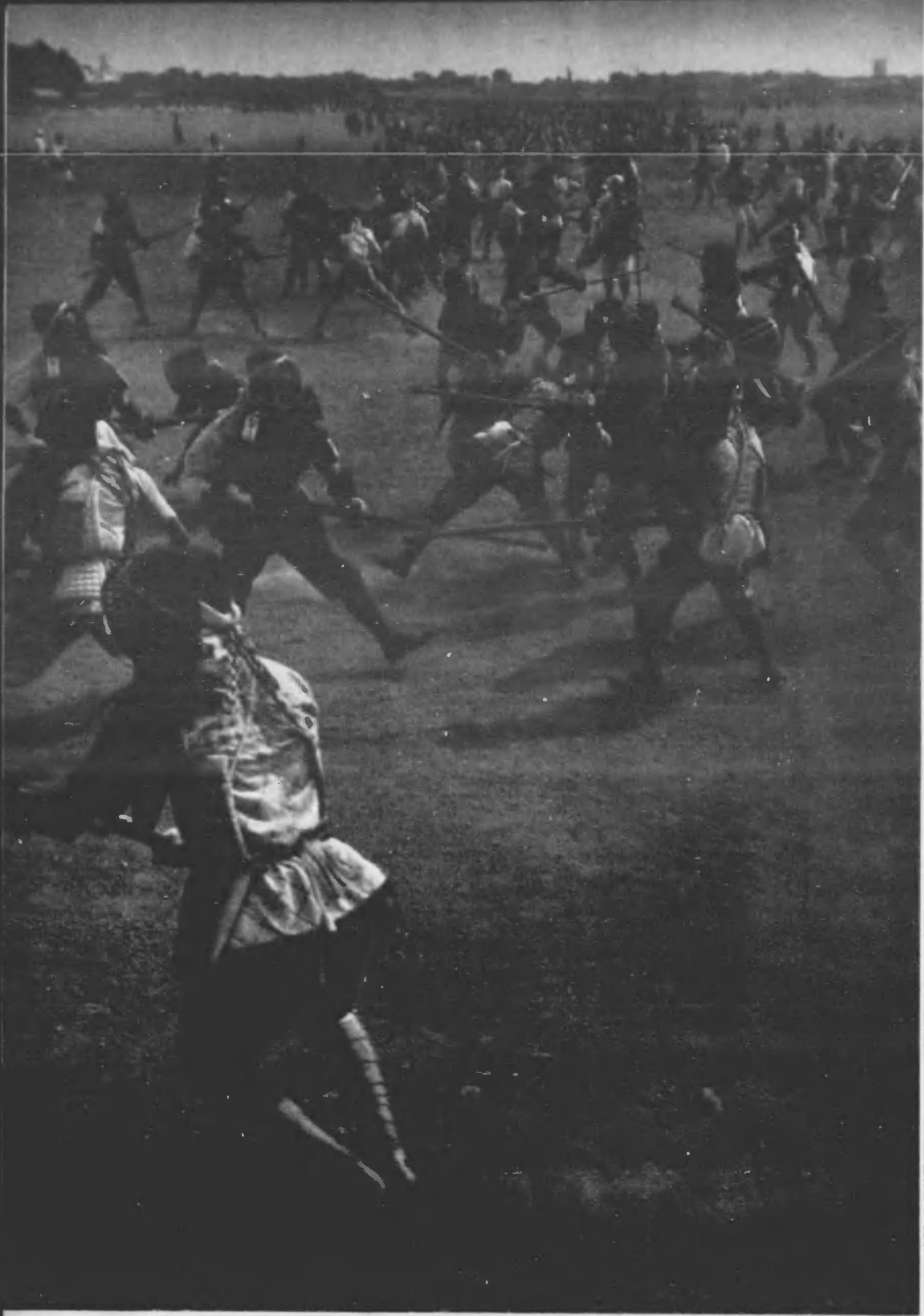
武力戦に完全に敗北した敵は、今度は謀略戦で挑戦してくる。確乎たる信念を以て敵の放つデマ宣傳や流言戦術を撃退しよう。當局の措置に信頼して興味本位な詮索を止め、疑心暗鬼から自ら敵の謀略の手先となるやうな醜態をさらすな。流言蜚語は互に注意して、自分のところまでその傳播を喰ひ止めなければならぬ。敵のデマに迷つて、戦ひ抜く心に弛みが出来たり、銃後の一致結束を亂すものは、敵の第五部隊と差異はない

五 不平不満は利敵行爲である

日本は大東亞戦争と大東亞建設を並行して行つてゐる。銃後の生活がもつと不自由になつても、それは當然なことである。それを堪え忍ぶことが出来ず、昔の安逸な生活に憧れて不平を言つたり悲鳴を擧げたりすれば、敵はそれを煽り立て、思想謀略の好機を掴む。買占め、闇取引等々、銃後生活を亂す悪徳を退治しよう。堅實な銃後生活を送つてゐる所にスパイの乗ずる隙はない

火を吐く一万の銃劍

支那事變記念銃劍道訓練大會 東京代々木

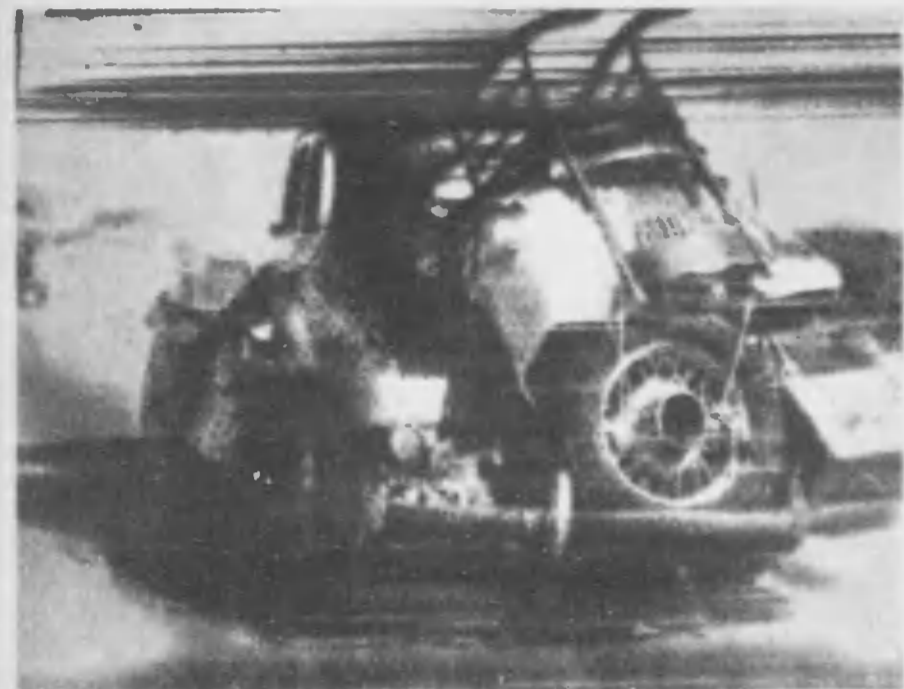
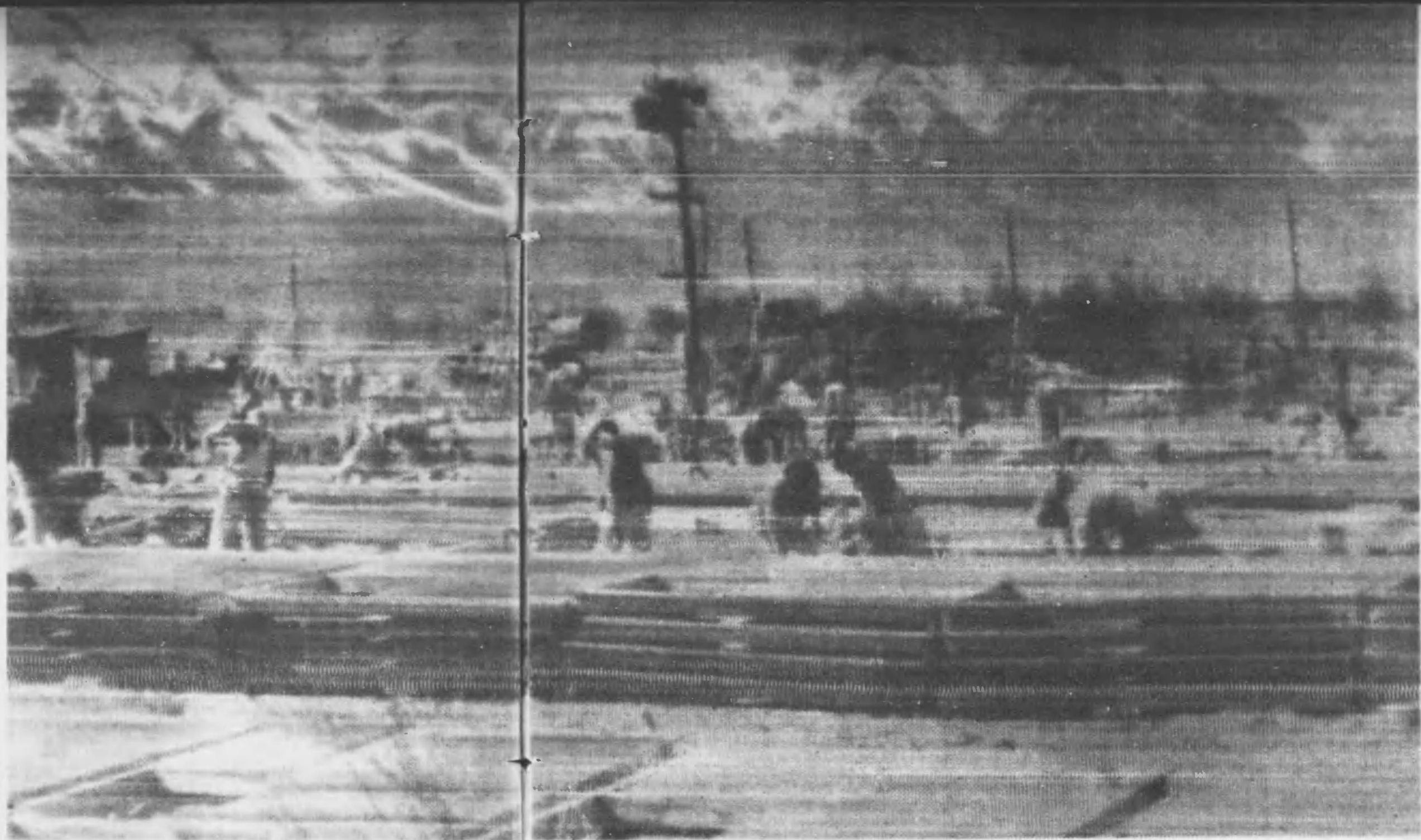


大東亞戦争下、初めて迎へる支那事變記念日を意義深からしめるため銃劍の達人が選定された。この決意、國防能力を鍛へる支那事變記念銃劍道訓練大會は、七月五日東京代々木練兵場にて三萬五千人の台座を築き、帝都各大學、高等、中等、青年學校の學生代表八千名および在郷軍人代表が参加して盛大に舉行された。出場代表の打ちてしやまぬ攻撃精神は、さしほに廣い練武の原を燃焼した

米政府強制移住を強行す

北米在住同胞よ勝利の日を待て

この山陰に暮らす同胞は、ついに政府の強制移住の犠牲者となる同胞たち



ロサンゼルス郊外の農場で働く若者



ロサンゼルス郊外の農場で働く若者



開戦直前まで市民の一人としてアメリカへの忠誠を誓ったにも拘らず、アメリカ在住の邦人二世たちは戦争勃発と同時にその父母たちと一緒にアメリカの非人道的な仕打を受け、いまカリフォルニア州のシラネヴァダ山麓を他の奥地に押し込められて、彼ら自らの手で作ったパラダイスに收容の憂き命をみてゐる

例の排日土地法案、移民法案以来、二世たちは彼らの父母が種々から築き上げた地盤を死守するため、身をもつてアメリカへの忠誠を証明したのであるが、いざ開戦となつては置をわけてみるとアメリカの態度は彼らの期待から遙かに遠いものであった。アメリカが邦人二世たちに與へた市民権とは閑途ひもなく二世たちを利用するだけか、るものに過ぎなかつたのだ

有無をいはず人里離れた奥地へ移された在留邦人や二世たちは、いま冷たい收容所の壁にアメリカの不當をなちり、悲憤の文字を綴つてゐるところである

こゝに最近ペルリンで入手した米誌ライフ所載の資料から在米邦人の消息をお傳へしよう

子供の信用組合

兵庫県 味岡国民学校 校長

子供が信用組合をやつてゐるといふのも、冗談だらう、まじごとぢやないか、と信用しないかも知れませんが、兵庫縣多紀郡味岡国民学校では十年前から先生の指導の下に信用販賣利用模範組合を作つて、大人ばかりの信用組合と同じやうに立派にやつてゐます。

この組合は十二年前にこの学校に赴任された前田校長先生が同村産業組合の頼山理事と力を合せ、一部の人の反対を押し切つて翌年正式に設立されたもので、波多野といふ先生が専任理事となり、他の先生方や生徒たちが組合員となつて、學用品を買つたり、農園の作物を買つたり、その他いろいろと信用組合でなければできないやうな事々々になつたので、はじめは反対した村の人たちも今日では大へん感謝して、寄附金の申込さへある有様です。



校舎の二階では紙や墨などを削つてゐます。先生と生徒で一生懸命やつてゐますが、暑熱も見るもな組合で賣出します。

一口十銭以上の出資をする組合員とされます。これは印章と印刷された出資券です。



組合の賣店です。勿論学校の中にもあります。賣つてゐるのは高等科の生徒です。文具など安いですよ。

高等科の生徒は竹細工の房籠を工作の習習に作つてゐます。これも出来ると組合から市場へ賣出されます。



学校の畑では野菜や果物作りも盛んで、組合の生徒たちはこれを市場に出しますが、園藝部の賣上は年約四百圓にも上つてゐます。



組合にはバリカンもちゃんど備へてありますから、伸びた髪は上級生がきれいに切つてくれます。髪料は一圓つた一錢です。



撮影 入江泰吉

一人づつ組合員である生徒たちは學用品その他必要なのは何でも組合から安く配給してもらへます。前田校長先生と生徒たち。



大東亞戦争の日本
川石 介



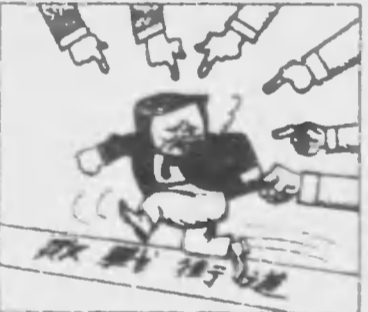
平野の戦線軍が日の西



高野の戦線軍が日の西



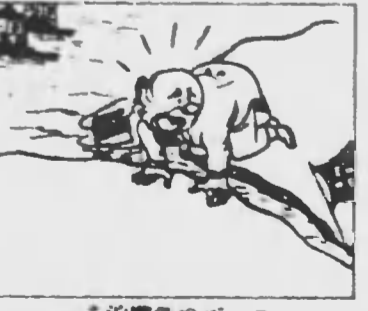
年五歳戦線軍が日の西



らくしつまでり冠帽ルチー



戦一を請要の英トブジ



る迫陣危のズエス



金の金針よ 芳垣 清六



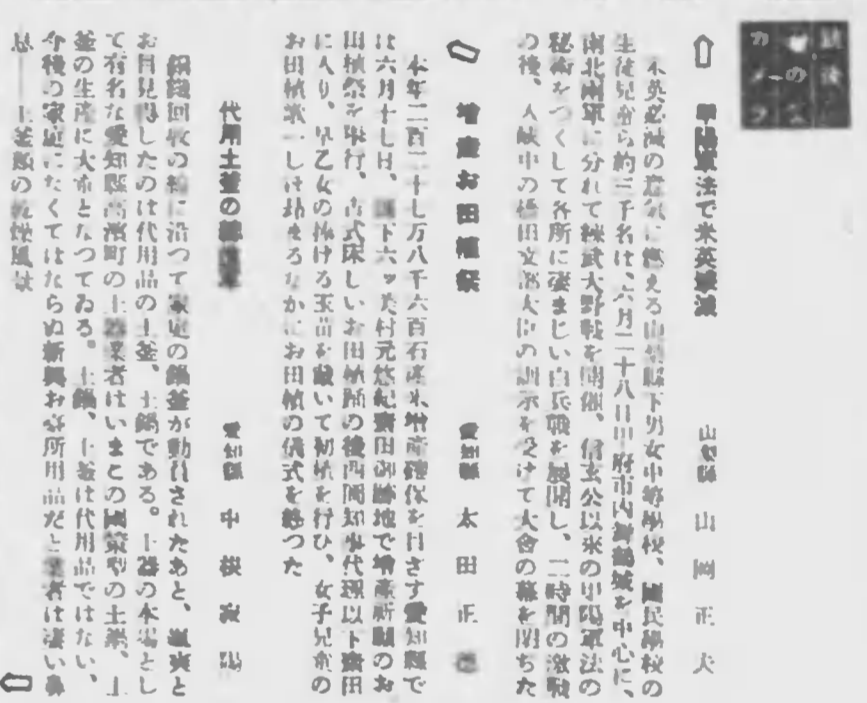
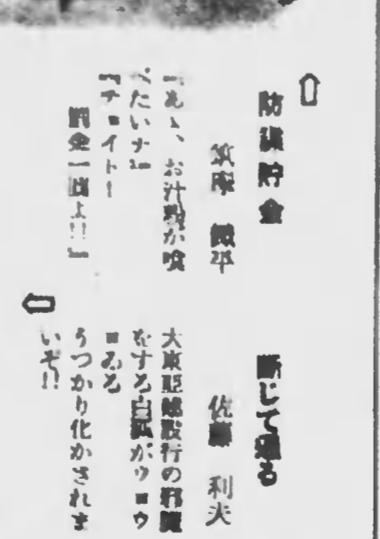
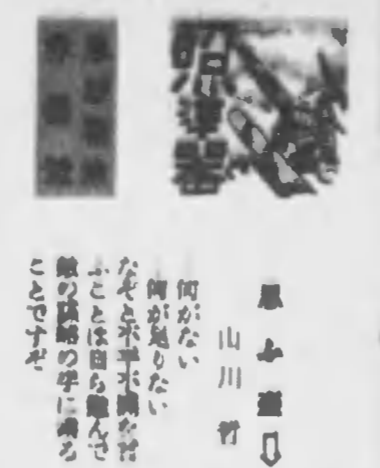
山川 竹



大野 朝三



利夫 佐藤



宗政龍眼獨
品作都京映大

大映京都第一撮影所・歴史映画「龍眼宗政」が発表された。全編に封切られてゐる。この映画は石坂洋次郎の原作「小太夫の物語」を龍眼宗政の戦時生活に對する宗政の理想と倫理観を以て、戦後に戦場を離れて青年時代の宗政無比な武將としての面目を逞しく描いてゐる。たゞ本年度第十回文部省推薦映画と決定した。

情報局監修 大東亞建設の序曲 日本映画社製作
映二日本特製 一般はこれからだ 日本映画社製作
映三日本特製 一般はこれからだ 日本映画社製作

「大東亞建設の序曲」は支那市勢勃發以來、五ヶ年に亘る戦争と建設の生々しい記録を通じて、支那事變と大東亞戦争との關係を描き、戦はこれからだ、は我々は結果におごることなく、戦ひは正に今後にある所以を認識することの必要性を描いたものであつて、いづれも決戦下國民の心構へを説いたものである。

「潰滅する重慶」 日本映画社、中華映画株式會社共同製作

この映画は津浦線作戦を記録したものである。本作は支那大陸における重大な意義をもつ作戦であり、重慶降参に一大痛手を加へたものである。これによつて重慶降参は致命的打撃を蒙り、今や潰滅への一歩を迫りつつあることを示したものである。

復讐

本報からあなたは何を學んだか？

- 1 日本人的の賣國的スバイ行為は益處に減りつゝ、ありまじくか。 抑える一方ではどうか？ (12頁)
- 2 戦時標準船とはどんなものをいふか？ (6頁)
- 3 上海へ行くか？ (6頁)
- 4 一人もいない外人がある日家へ訪ねてきて、○大書を卒業したとせう、洋装を買ひませんかとせう、とせう、どうして私の家を知つてゐるのか？ (11頁)
- 5 船員になつて大いに海洋で活躍したいと思ひますが、國民學校高卒科を卒業してすぐ入れる海員養成所はありますか？ (11頁)
- 6 空襲警報発令中には出来るだけ電話で問合せを通知をしないやうにといはれるのは何のためですか？ (11頁)
- 7 防壁の本本義は何か？ (11頁)
- 8 アメリカにゐる邦人二世たちはどんな待遇をうけてゐますか？ 奥地で監禁されてゐる。アメリカ市民権を持つてゐるから一般アメリカ人と變りはない。日本に對してゐる。 (11頁)
- 9 外人禁入が併發する最も危険な病氣は？ (12頁)
- 10 安眠生活にあこがれて戦時生活に不満足を感じてゐる。 (16頁)

一問十點としてあなたは何點でしたか？

高良週報

昭和十七年七月十五日印刷發行

印刷局 内閣印刷局

定価 一部十錢 (送料一錢)

▲特大的場合は其の都度郵送料金より差額を申受けます

全国各地官報販賣所
書店・新聞販賣店
新聞販賣店
新聞材料店

寫真週報

寫真週報 昭和二十一年九月五日 第四〇〇〇號

内閣印刷局印刷發行

一枚一円



第六回

特別報國債券

賣出七月十六日 ← 九月十五日

大藏省・逓信省・日本勸業銀行